

科目名/提供大学名	ボランティア論／福井県立大学
科目名(英文)	Introduction of Volunteer
対象学年	1・2・3
開講時期	前期
単位数	2単位
科目区分	選択
授業形態・開講形態	講義
担当教員名	小柏 博英
オフィスアワー	メールで対応します。記名の上、送信してください。 また、講義の前後に質問等を受け付けます。
教員メールアドレス	<a href="mailto:ogawashi1217@yahoo.co.jp">ogawashi1217@yahoo.co.jp</a>
概要	近年、ボランティアに関する関心が高まっています。同時にさまざまな分野、場面で実践が広がっています。しかし、ボランティアの捉え方が異なったりして、本質がわからなくなったり、混乱することがしばしばあります。そこで、この講義では、これまでの歴史や実際に行われている活動の現状や課題、より多くの方に参加を促すための方法を講義と演習で学びます。
授業目標・目的	ボランティア全般について学ぶとともに、ボランティア体験学習を通じて市民としての生き方について考え、現代社会の問題解決力と社会を見つめる感性を高めることをねらいとします。
身につけることを目指す社会的・職業的能力(汎用的能力)	<input type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input checked="" type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input checked="" type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input checked="" type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input checked="" type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	1. ボランティア活動の歴史や理念を理解する。 2. 多様な領域のボランティア活動内容を理解する。 3. さまざまな場面でボランティアを受け入れ、協働する際の視点や方法を講義と演習で学ぶ。 4. 参加者が相互に意見交換を行ない、自らのボランティア観を確認する。 5. ボランティアについて自ら考え、調べ、発表を行い視野を広げる。
授業計画・授業内容	第1回 オリエンテーションおよび受講者自身のボランティア活動に対するアンケートの実施 第2回 ボランティア活動の探し方、参加の方法 第3回 身近なボランティア活動 第4回 ボランティア活動の理念・歴史 第5回 児童や障害のある人、高齢の人を対象にした活動 第6回 イベントや環境問題に対するボランティア活動 第7回 ボランティア活動の法と制度、関係機関、ボランティア活動の新しい形(NPO・NGO) 第8回 国内外の国際的な課題を対象にしたボランティア活動 第9回 地域社会とボランティア活動 第10回 ボランティアコーディネートの方法とボランティアコーディネーターの役割 第11回 災害支援とボランティア活動(その1) 第12回 災害支援とボランティア活動(その2) 第13回 ボランティア受け入れプログラムの開発 第14回 ボランティアが社会を変える～NPO法人の活動の実際 第15回 ボランティア活動の意義と実践のまとめ
授業方法	講義形式で行うことを基本としますが、ボランティアプログラムの企画やコーディネーションについて演習を行ったり、ペアやグループでの討論や発表の機会も設けています。
キーワード	受容と共感、地域活動、NPO、エンパワメント、コーディネーション
教科書	特になし。その都度、用意します。
参考書	小倉常明、松藤和生編著「いちばんはじめのボランティア」樹村房(2004年) 岡本榮一他著「学生のためのボランティア論」大阪ボランティア協会(2006年) 日本ボランティアコーディネーター協会編「ボランティアコーディネーションカ－市民の社会参加を支えるチカラ」中央法規出版(2014年)
評価方法・評価基準	①授業態度(30%)、②授業中に書いてもらう小レポート(30%)、③授業期間中に体験したボランティア活動についてのレポート(10%)、④最終に提出してもらうレポート(30%)を参考に総合的に判定します。
関連科目	
履修の要件	ボランティアは他者とのコミュニケーションがとても重要です。ボランティア活動や市民活動、地域活動に関心があり、積極的に他者と関わることをいとわない学生の履修を望みます。
必要な事前・事後学習	日頃から、ボランティアに関する話題を取り上げた新聞報道、テレビ番組などにも目を通してください。
その他・注意事項	必要に応じてゲストを招きます。そのため授業内容の順番が変更になることがあります。他大学の学生ともコミュニケーションを行なうことで、人間性の幅を広げてください。希望者には実際のボランティア活動を随時紹介します。この場合、課外の活動となりますので、活動に参加する前日までに、近くの社会福祉協議会で、ボランティア活動保険(一人年間350円)に加入してください。